

連結業績ハイライト

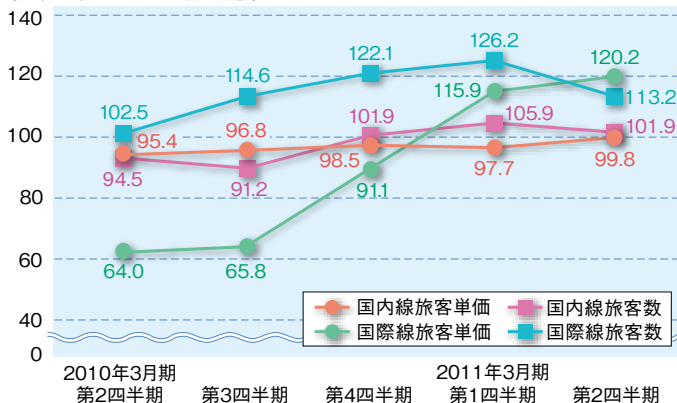
2010年4月1日～2010年9月30日

航空需要の回復と「ANAグループ2010-11年度経営戦略」の着実な実行で黒字転換

- 国内線、国際線ともに需要の回復により増収となり、営業収入は6,841億円（前年同期より723億円増）になりました。
- 計画通りコスト削減策を着実に進めた結果、営業費用は6,273億円（前年同期より127億円減）に減少し、営業利益は568億円、経常利益は455億円、6ヵ月累計の四半期純利益は132億円となりました。

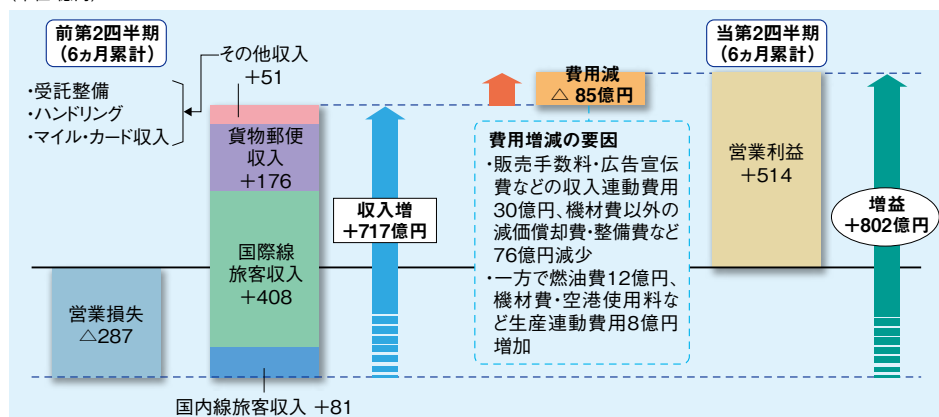
旅客数と単価の四半期推移（前年同期比）

（前年同期を100とした場合の数値）



航空運送事業の営業利益増益の要因（前年同期との比較）

（単位 億円）



※金額は表示単位未満の端数を切り捨てています。

経営成績

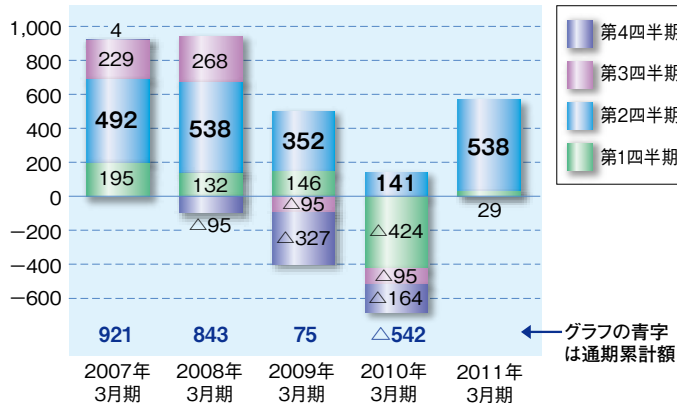
（単位 億円）

	前第2四半期 累計	当第2四半期 累計	増減
営業収入	6,118	6,841	723
営業費用	6,400	6,273	△127
営業利益又は損失(△)	△282	568	850
営業外損益	△132	△113	19
経常利益又は損失(△)	△415	455	870
特別損益	0	△141	△142
四半期純利益又は純損失(△)	△253	132	386
EBITDA*	274	1,144	869

※EBITDA=営業利益+減価償却費

四半期ごとの営業損益の推移

（単位 億円）



- 収入面では、需要と単価が回復した国際線旅客や国際線貨物が輸送実績を大きく伸ばすなど、前年同期より717億円の増収となりました。

- 費用面では、期初に設定した総額860億円のコスト削減対策を着実に実施した上、さらなる費用削減にも努めた結果、前年同期に比べて85億円の削減となりました。